



## 賛助会員事業場の皆様からの声

賛助会員に加入されている事業場の皆様から、このような声が寄せられています。

4コママンガやイラストを事業場内報に載せてから、よく読んでもらえるようになりました。



毎月届けられる月刊誌は安全衛生情報の宝庫ですね。かべしんぶんもみんな立ち読みしてくれそうです。



安全診断を通して、自分たちの安全活動を客観的に見直すことができ、全員参加で取り組むようになりました。



社員の管理職昇格時にKYTとリスクアセスメントの研修を受講させています。現場のコミュニケーション向上に欠かせません。



安全衛生Web通信では労働安全衛生行政の動向や、安全衛生に関する情報がコンパクトにまとめられ効率的に読めます。



安全衛生法令の解釈で困ったときは、いつもホットラインを利用しています。すぐに回答が得られるので助かっています。



うっかり、ほんやりによるケガが減らない

従業員同士のコミュニケーションがもっと必要だ

職場環境を改善したい

# 事業場の安全・健康・快適の問題解決を

# 応援!

人材育成  
技術サポート  
情報発信

## 中災防賛助会員 入会のご案内

**JISHA**  
中災防

中央労働災害防止協会  
Japan Industrial Safety & Health Association

### 賛助会員の入会に関するお問い合わせ先

**中央労働災害防止協会 教育推進部**

〒108-0014 東京都港区芝5-35-2  
Tel. 03-3452-6049(ダイヤルイン)  
Fax. 03-5443-9845 E-mail: kaiin@jisha.or.jp  
<http://www.jisha.or.jp/sanjo/index.html>

その他安全衛生でお困りではありませんか?  
お近くのセンターまでお問い合わせください

北海道安全衛生サービスセンター	Tel. 011-512-2031
東北安全衛生サービスセンター	Tel. 022-261-2821
関東安全衛生サービスセンター	Tel. 03-5484-6701
中部安全衛生サービスセンター	Tel. 052-682-1731
中部安全衛生サービスセンター北陸支所	Tel. 076-441-6420
近畿安全衛生サービスセンター	Tel. 06-6448-3450
中国四国安全衛生サービスセンター	Tel. 082-238-4707
中国四国安全衛生サービスセンター四国支所	Tel. 087-861-8999
九州安全衛生サービスセンター	Tel. 092-437-1664
東京安全衛生教育センター	Tel. 042-491-6920
大阪安全衛生教育センター	Tel. 0721-65-1821
大阪労働衛生総合センター	Tel. 06-6448-3464

送り取り様

郵便はがき

1 0 8 8 7 9 0

212

料金受取人住所

高橋結華様

5070

差出有効期限  
平成30年7月  
1日まで  
(切手不要)

(受取人)

東京都港区芝5丁目35番2号

中央労働災害防止協会  
教育推進部 行





# ご加入により様々なメニューで 事業場の安全・健康・快適に関する問題解決を 応援しています!



入会ご希望の方は、下のハガキにご記入いただき、添付の個人情報等保護シールを貼付の上、お申し込みください。

- ◎ いつでもご入会いただけます。年会費は1口50,000円です。(従業員数50人未満の事業場は1口40,000円)
- 事業場単位でのご入会となります。
- 年度途中の入会の場合、会費は月割り(月額換算3,400円〜)になります。

業種は次の番号から主なもの1つを「**真事業場の業種**」欄にご記入をお願いします。

- 04 鉱業 05 建設業 06 食料品・飲料・たばこ・飼料 07 繊維工業・衣服・その他の繊維製品 08 木材・木製品・家具・装飾品 09 バルブ・紙・紙加工品 10 出版・印刷・同関連産業 11 化学工業 12 石油製品・石炭製品・プラスチック製品 13 ゴム製品・なめし皮・同製品・毛皮 14 窯・土石製品 15 鉄鋼業 16 非鉄鋼業 17 金属製品 18 一般機械器具 19 電気機械器具 20 輸送用機械器具 21 精密機械器具等 22 その他の製造業 23 電気・ガス・熱供給・水道業 24 運輸業 25 通信業 26 卸売・小売業・飲食店 27 金融・保険 28 不動産業 29 サービス業(30~35に属するものを除く) 30 医療業・保健衛生業 31 教育・学術研究機関 32 安全衛生コンサルタント等 33 政治・経済・文化団体 34 労働組合 35 公務 36 その他(具体的に記入ください)

従業員数は次の記号から「**真事業場の従業員数**」欄にご記入をお願いします。

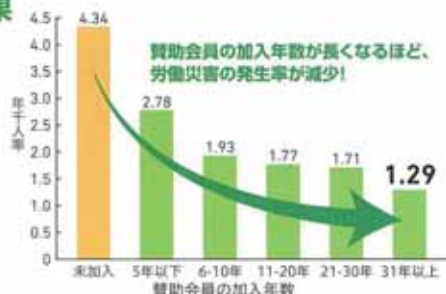
- A 10人未満 B 10~29人 C 30~49人 D 50~99人  
E 100~299人 F 300~499人 G 500~999人 H 1,000人~

## 中災防の賛助会員になる効果

(賛助会員事業場を対象に、平成27年11月30日~12月18日の期間に実施した「中災防の事業運営に関するアンケート調査」をもとに作成しました)

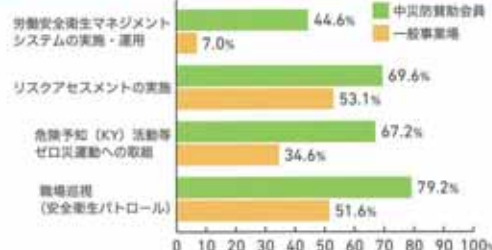
### 効果1 労働災害発生への効果

事業場の賛助会員率を常用労働者の千人率(1年間の労働者千人当たり)に発生した死傷者数の割合を示すもの、1年間の労働災害発生人数÷当該年の労働者数×1,000で算出)で見ると、右図のとおり、賛助会員の加入年数が長くなるほど、労働災害が減少する傾向が見られました。



### 効果2 賛助会員事業場と一般事業場の労働災害防止活動の取組の違い

賛助会員事業場を対象とする本アンケート調査結果と、一般の事業場を対象とする厚生労働省の各種調査結果とを比較すると、右図のとおり、「労働安全衛生マネジメントシステムの実施・運用」、「危険予知(KY)活動等ゼロ災害運動への取組」等で、賛助会員事業場の取組が一般事業場を大きく上回っていました。



## 中災防は「企業の自主的な安全衛生活動を支援(人材育成・技術サポート・情報発信)」します

賛助会員にご加入いただくことで以下の特典があります。

★教育研修・専門技術の利用が会員料金

★定期刊行物の配布

★各週間の時などにポスター、用品、図書の配布

★「全国産業安全衛生大会」のご優待

★安全衛生ホットライン

★各週間の時などにポスター、用品、図書の配布



### 会員専用サイト

<https://members.jisha.or.jp/login/intro/index.html>

お試し版も公開中!  
中災防会員タウンで検索

皆様の安全衛生活動にぜひご活用ください!



### 会員タウンのコンテンツ

正式版「会員タウン」をご利用いただくには、賛助会員になっていただくことが必要です。

- 楽しく学ぼう
  - 安全4コママンガ
  - 安全衛生Web通信
  - わかりやすい安全衛生ビデオ
  - Web相談窓口
  - もっと学べるKYTイラストシート
- データで学ぶ
  - 労働災害統計
  - Webで読める月刊誌「バックナンバー」
  - 海外安全衛生トピックス
  - ISO45001開発情報
  - 弁護士による安全衛生ワンポイントアドバイス
  - いろいろ使える安全衛生イラスト



★「全国産業安全衛生大会」のご優待



賛助会員入会申込書	
申込日 平成 年 月 日	
平成 年 月より賛助会員( )として入会を申し込みます。	
フリガナ	
真事業場(団体)名	
代表者役職氏名	姓 名 氏 名
ご住所	お申込書は、ホームページにあります
担当部署名	
担当者名	「入会申込書」PDF
ご入会のきっかけについて該当する項目を○で囲んでください。(複数回答可)	版もしくはWord ため
	版をご利用ください。
	7 株式会社、本社、グループ会社等から勧められた 8 その他( )
真事業場の業種	
真事業場の従業員数	

本会の申込書によって中災防事務局と協会の取得することとなる申込み印字欄に係る個人情報につきましては当該会が責任を持って収集し、賛助会員向け各種情報の提供及びアンケートの分析に活用させていただきます。 **同意する**